

# G-NETしがブックリスト

## ④DV

2021年2月現在

	タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
A	DVとは？				
A1	目に見えない傷 ドメスティック・バイオレンスを 知り、解決するために	レイチェル・ルイー ズ・スナイダー	みすず書房	2020	367.3
A2	セクハラ・最後の人権課題 日本の状況を中心に	櫛田 眞澄	ドメス出版	2019	368.6
A3	それ、恋愛じゃなくてDVです	瀧田信之	WAVE出版	2009	367.2
A4	DV家庭における性暴力被害の実態		特定非営利活動法人 全国女性シェルター ネット	2009	367.6
A5	DV・モラハラ・熟年離婚 自立に向けてのガイドブッ ク 愛は傷つけない	ノーラ・コーリ	梨の木舎	2008	367.2
A6	笑顔を取り戻した女たち マイノリティー女性た ちのDV被害 在日外国人・部落・障害	東京自治研究センター DV研究会	パド・ウィメン ズ・オフィス	2007	367.3
A7	女性の健康とドメスティック・バイオレンス WHO国際調査/日本調査報告書	吉浜美恵子/釜野さお り	新水社	2007	367.3
A8	Q & A DVってなに？ この1冊でドメス ティック・バイオレンスマるわかり	番敦子/中山洋子/根 本真美子	明石書店	2005	367.3
A9	DV(ドメスティック・バイオレンス) 『心の 病の現在2』	小田晋/作田明	新書館	2005	367.3
A10	新版ドメスティック・バイオレンスへの視点	日本DV防止・情報セ ンター	朱鷺書房	2005	367.3
A11	DVレポート いなばのしろうさぎ	いなばあいこ	新風舎	2005	367.3
A12	Q & A DVハンドブック 被害者と向き合う方 のために	DV問題研究会	ぎょうせい	2004	367.3
A13	松本地方のDVレポート おびえる妻たち	山崎たつえ	郷土出版社	2004	367.3
A14	DV裁判(ドメスティックバイオレンスさいばん)	北村朋子	郁朋社	2003	367.3
A15	DVよさようなら	桜川あゆみ	文芸社	2003	916
A16	ドメスティック・バイオレンス データブック 2003 『女性情報ライブラリーVol.4』		パド・ウィメン ズ・オフィス	2003	367.3
A17	ドメスティック・バイオレンス データブック 2002 『女性情報ライブラリーVol.1』		パド・ウィメン ズ・オフィス	2002	367.3
A18	ドメスティック・バイオレンス	戒能民江	不磨書房	2002	367.3
A19	DV 女性たちのSOS	人権文化を育てる会	ぎょうせい	2002	367.3
A20	一生分のうれし涙 DVをのりこえて	有紀理子	文芸社	2002	911
A21	家族がこわれてゆく DV, 最も身近な犯罪	梶山寿子	中央公論新社	2001	367.3
A22	DVを理解するために	米田眞澄/COSMO	解放出版社	2001	367.3
A23	女性への暴力	いのうせつこ	新評論	2001	367.3
A24	ドメスティック・バイオレンス	小西聖子	白水社	2001	367.3
A25	我慢するのはもう、イヤだ	藤木美奈子	講談社	2001	367.3

A26	ドメスティック・バイオレンス 愛が暴力に変わるとき	森田ゆり	小学館	2001	367.3
A27	こころの暴力 夫婦という密室で 支配されないための11章	イザベル・ナザル＝アガ	紀伊國屋書店	2001	367.3
A28	知っていますか？ドメスティック・バイオレンス 一問一答	日本DV防止・情報センター	解放出版社	2000	367.3
A29	殴られる妻たち 証言・ドメスティック・バイオレンス	安宅左知子	洋泉社	2000	367.3
A30	夫・恋人からの暴力	ドメスティック・バイオレンス国際比較研究会	教育史料出版会	2000	367.3
A31	夫が妻に暴力をふるうとき	ニール・ジェイコブソン/ジョン・ゴットマン	講談社	1999	367.2
A32	誰にも言えない夫の暴力	鈴木隆文/石川結貴	本の時遊社	1999	367.2
A33	女を殴る男たち DVは犯罪である	梶山寿子	文藝春秋	1999	367.2
A34	ドメスティック・バイオレンスを乗り越えて	鈴木隆文/後藤麻理	日本評論社	1999	367.2
A35	ドメスティック・バイオレンスへの視点	日本DV防止・情報センター	朱鷺書房	1999	367.2
A36	女性に対する暴力 フェミニズムからの告発 『ウイメンズブックス・ブックレット5』	森田ゆり/福原啓子/渡辺和子	ウイメンズブックストア松香堂書店	1998	367.1
A37	殴る夫 逃げられない妻	吉廣紀代子	青木書店	1997	367.3
B 法律・対策・解決					
B1	中学生・高校生のためのDV、暴力予防教育プログラム	須賀朋子	かりん舎	2020	367.2
B2	第3版 Q & A DV事件の実務 相談から保護命令・離婚事件まで	打越さく良	日本加除出版	2018	367.3
B3	DV・ストーカー対策の法と実務	小島妙子	民法法研究会	2014	367.3
B4	弁護士が説くDV解決マニュアル 改訂版	長谷川京子/佐藤功行/可児康則	朱鷺書房	2014	367.3
B5	危機をのりこえる女たち DV法10年、支援の新地平へ	戒能民江	信山社	2013	367.3
B6	政府・議員・市民団体・女性たち・男性たちに 女性への暴力防止・法整備のための国連ハンドブック	国際連合女性の地位向上部	梨の木舎	2011	367.2
B7	アメリカ発 DV再発防止・予防プログラム 施策につなげる最新事情調査レポート	山口佐和子	ミネルヴァ書房	2010	367.2
B8	寸劇でDV防止活動 FCN・DVシアターの試み	フェミニストカウンセリングなごや・有志	柘植書房新社	2009	367.2
B9	詳解 DV防止法 2008年版	南野知恵子 ほか	ぎょうせい	2008	367.3
B10	配偶者暴力対策ガイド	矢野輝雄	緑風出版	2007	367.3
B11	国会が「当事者」に門を開いた365日 女性たちが変えたDV法	DV法を改正しよう全国ネットワーク	新水社	2006	367.3
B12	弁護士が説くDV解決マニュアル	長谷川京子/佐藤功行/可児康則	朱鷺書房	2005	367.3

B13	詳解 改正DV防止法	南野知恵子 ほか	ぎょうせい	2004	367.3
B14	ジェンダーと法Ⅰ DV・セクハラ・ストーカー	小島妙子/水谷英夫	信山社出版	2004	367.1
B15	フォーラム記録集 女性をめぐる暴力 生き延びるためのプログラム	アミティを学ぶ会	かりん舎	2004	367.2
B16	全図解 セクハラ・DV・ストーカー・ちかん	中野麻美/飯野財	自由国民社	2003	326
B17	千葉県知事 堂本暁子のDV施策最前線	堂本暁子	新水社	2003	367.3
B18	ドメスティック・バイオレンスの法 アメリカ法と日本法の挑戦	小島妙子	信山社出版	2002	367.3
B19	泣いてもいい、人間ひとりじゃない DV、離婚、自立、そして福祉へ	下平雅子	講談社	2002	289.1
B20	シェルター・女たちの危機 人身売買からドメスティック・バイオレンスまで“みずら”の10年	かながわ・女のスペース“みずら”	明石書店	2002	367.2
B21	DVと虐待 「家族の暴力」に援助者ができること	信田さよ子	医学書院	2002	367.3
B22	DVにとりくむ 医療現場でできること	ウイメンズセンター大阪	ウイメンズセンター大阪	2002	367.2
B23	ドメスティック・バイオレンスに対する取り組みと課題 『アジア・太平洋人権レビュー2001』	アジア・太平洋人権情報センター	現代人文社	2001	367.3
B24	ドメスティック・バイオレンスと裁判 日米の実践	NMP研究会/大西祥世	現代人文社	2001	367.3
B25	ドメスティック・バイオレンス サバイバーのためのハンドブック	原田恵理子	明石書店	2000	367.3
B26	ドメスティック・バイオレンス防止法律ハンドブック 妻への暴力、子どもへの虐待の根絶に向けて	日本弁護士連合会	明石書店	2000	367.3
B27	アディクションと家族 家族と暴力 介入と治療	家族機能研究所	ヘルスワーク協会	2000	368.8
B28	アディクションと家族 被虐待女性シンドロームレイプ・DV・セクハラ・児童期性虐待	家族機能研究所	ヘルスワーク協会	1999	368.6
B29	ドメスティック・バイオレンス 在米日本女性のたたかひの記録 『かもがわブックレット124』	日本DV防止・情報センター	かもがわ出版	1999	367.2
B30	シェルター 女が暴力から逃れるために	波田あい子/平川和子	青木書店	1998	367.2
B31	アディクションと家族 夫・パートナーの暴力 その拡がり・法的課題・草の根の活動	家族機能研究所	ヘルスワーク協会	1998	368.8
B32	女性への暴力防止 援助のあり方をつなぐものとして 政策・医療・福祉・警察	ウイメンズセンター大阪	ウイメンズセンター大阪	1998	367.2
B33	夫・恋人の暴力から自由になるために	ジニー・ニッキーシー/スー・デヴィッドソン	現代書館	1995	367.2
C 被害者支援					
C1	DV被害の回復にむけて 精神科医からのメッセージ	野末浩之	萌文社	2018	367.3

C2	性暴力被害者への支援 臨床実践の現場から	小西聖子/上田鼓	誠信書房	2016	146
C3	ドメスティック・バイオレンスと民間シェルター 被害当事者支援の構築と展開	小川真理子	世織書房	2015	367.3
C4	DVはいま 協働による個人と環境への支援	高島克子	ミネルヴァ書房	2013	367.3
C5	婦人保護施設と売春・貧困・DV問題 女性支援の変遷と新たな展開	石井昭男	明石書店	2013	369.2
C6	傷ついたあなたへ2 わたしがわたしを幸せにするということ DVトラウマからの回復ワークブック	レジリエンス	梨の木舎	2010	367.2
C7	医療現場におけるDV被害者への対応ハンドブック 医師および医療関係者のために	宮地尚子	明石書店	2008	367.3
C8	アドボケイター養成プログラム		FTCシェルター	2007	367.3
C9	DV被害女性を支える 信頼感と自尊心をつなぎとめるために	スーザン・ブルースター	金剛出版	2007	367.3
C10	シェルターから考えるドメスティック・バイオレンス 被害女性と子どもの自立支援のために	かながわの女のスペースみずら	明石書店	2006	367.3
C11	DV・虐待にさらされた子どものトラウマを癒す お母さんと支援者のためのガイド	ランディ・バンクロフト	明石書店	2006	367.3
C12	暴力被害者と出会うあなたへ DVと看護	友田尋子	医学書院	2006	367.3
C13	ドメスティック・バイオレンスへの対応 被害者と手を携えて	常盤大学国際被害者学研究所	成文堂	2006	367.3
C14	DV被害者支援ハンドブック	尾崎礼子	朱鷺書房	2005	367.3
C15	傷ついたあなたへ わたしがわたしを大切にすると いうこと DVトラウマからの回復ワークブック	レジリエンス	梨の木舎	2005	367.3
C16	ドメスティック・バイオレンス 改訂版 援助とは何か 援助者はどう考え行動すべきか	鈴木隆文/麻鳥澄江	教育史料出版会	2004	367.3
C17	EBMの手法による周産期ドメスティック・バイオレンスの支援ガイドライン 2004年版	聖路加看護大学 女性を中心にしたケア研究班	金原出版	2004	367.3
C18	ドメスティック・バイオレンス 夫婦ゲンカが犯罪になるとき	戒能民江	主婦と生活社	2002	367.3
C19	DVを乗り越えて ここは私たちのレストラン	野本律子	文芸社	2002	367.3
C20	DVドメスティック・バイオレンス あなた自身を抱きしめて アメリカの被害者・加害者プログラム	山口のり子	梨の木舎	2001	367.3
C21	Working With Women 性暴力被害者支援のためのガイドブック	フェミニストセラピー研究会	フェミックス	2001	146
C22	ドメスティック・バイオレンス当事者女性支援のための ボランティア入門	「主催するTシャツ」を集める会	「主催するTシャツ」を集める会	2001	367.2
C23	暴力被害女性の相談 女性センター相談員向けレクチャーより	西尾和美	ヘルスワーク協会	1996	146
C24	暴力の関心に悩むあなたへ ドメスティック・バイオレンス情報ハンドブック 暴力被害女性を支援するために	A K K女性シェルター運営委員会		1995	367.2
D	加害者プログラム				

D1	立ち直りへの道 DV加害者カウンセリングの試み	松林三樹夫	エイデル研究所	2019	367.3
D2	「支配しない男」になる 別姓結婚・育児・DV被害者支援を通して	沼崎一郎	ふねうま舎	2019	367.5
D3	DVはなおる 続 被害・加害当事者が語る「傷つけない支援」	日本家族再生センター	ジャパンマシニスト社	2018	367.3
D4	「DVはなおる」 DVを終わらせるための提案と挑戦	味沢道明/齋藤道子/川島康史	ギャラクシーブックス	2016	367.3
D5	殴るな！ 男のための脱暴力支援～メンズカウンセリングの提言～	味沢道明	オリジナルブックマイン	2005	367.3
D6	DV加害男性への心理臨床の試み 脱暴力プログラムの新展開	草柳和之	新水社	2004	367.3
D7	ドメスティック・バイオレンス 新版 男性加害者の暴力克服の試み	草柳和之	岩波書店	2004	367.3
D8	暴力男性の教育プログラム ドゥルース・モデル	エレン・ペンス/マイケル・ペイマー	誠信書房	2004	367.3
D9	DVにさらされる子どもたち 加害者としての親が家族機能に及ぼす影響	ランディ・バンクロフト/ジェイ・G・シルバーマン	金剛出版	2004	367.6
D10	脱暴力のプログラム	ダニエル・J・ソンキン/マイケル・ダーフィ	青木書店	2003	367.3
D11	男たちの脱暴力 DV克服プログラムの現場から	中村正夫	朝日新聞社	2003	367.3
D12	なぜ男は暴力を選ぶのか 『かもがわブックレット143』	沼崎一郎	かもがわ出版	2002	367.3
D13	男たちよ妻を殴って幸せですか？	西舘代志子	早稲田出版	2002	367.3
D14	DV 殴らずにはいられない男たち	豊田正義	光文社	2001	367.3
D15	なぜ夫は、愛する妻を殴るのか？ バタラーの心理学	ドナルド・G・ダットン/スーザン・K・ゴラント	作品社	2001	367.3
D16	僕が妻を殴るなんて DV加害者が語る	吉廣紀代子	青木書店	2001	367.3
D17	ドメスティック・バイオレンスと家族の病理	中村正	作品社	2001	367.3
D18	ドメスティック・バイオレンス 男性加害者の暴力克服の試み 『岩波ブックレットNo.494』	草柳和之	岩崎書店	1999	367.3
E 世界の女性と暴力					
E1	在住外国人DV被害者支援 支援員のためのハンドブック		一般社団法人ウエルク	2016	
E2	あたりまえの暮らしを保障する国デンマーク DVシェルター・子育て環境	上野勝代 ほか	ドメス出版	2013	367.3
E3	移住女性が切り拓くエンパワメントの道 DVを受けたフィリピン女性が語る	カラカサン	解放出版社	2006	367.2
E4	フィリピンの少女ピア 性虐待をのりこえた軌跡	中島早苗/野川未央	大月書店	2006	368.4
E5	ドメスティック・バイオレンスと人身売買 移住女性の権利を求めて 『移住連ブックレット2』	移住連「女性への暴力」プロジェクト	移住労働者と連帯する全国ネット	2004	367.3

E 6	ドメスティック・バイオレンス日本・韓国比較研究	庄司洋子/波田あい子/原ひろ子	明石書店	2003	367.3
E 7	女性に対する暴力をめぐる10年 国連人権委員会特別報告者クマラスワミ最終報告書	ラディカ・クマラスワミ	明石書店	2003	367.2
E 8	アジアのドメスティック・バイオレンス	アジア女性交流・研究フォーラム	明石書店	2002	367.3
E 9	女性と暴力 世界の女たちは告発する	ミシェル・デイラス	未来社	2000	367.2
E 10	世界の女性と暴力 『明石ライブラリー4』	ミランダ・デービス	明石書店	1998	367.2
F 絵本					
F1	新版 虐待とDVのなかにいる子どもたちへひとりぼっちじゃないよ	チルドレン・ソサエティ	明石書店	2016	
F2	パパと怒り鬼	グロー・ダーレ	ひさかたチャイルド	2011	